令和3年11月29日

松山市議会議長 若 江 進 殿

松山市議会議員 丹生谷 利 和

次のとおり通告します。

発言順位	2	受領日時	1	1月	30 日	午前	11 時	15 分	1	枚□	þ	1 枚	:目
質問等の方式	\subseteq	間一答方式	•	_	括方式		発言	寺間		約	50	分	
答弁を求める者	(市長)	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委						会委員	長				
	・農業委	員会会長	・監査	委員	・公	営企業	管理者						

No.	件名	発 言 の 要 旨								
1	高齢者や障がい者の住居確保につい	(1)高齢者や障がい者の住居確保の支援について								
	τ	(2)民間賃貸住宅における家財(残置物)の処分について								
		(3) 市営住宅における「残置物の処理等に関するモデル契約条項」								
		の活用について								
		(4)生活保護世帯における「残置物の処理等に関するモデル契約								
		条項」の活用について								
2	 子育て世帯への臨時特別給付金給付	(1)給付対象者について								
	事業(18歳以下に10万円相当を給	(2)給付の時期等について								
	付)について	(3)送金にあたって、行政からのメッセージについて								
		(4)申請が必要な家庭への周知や申請漏れへの対策について								
		(5)来年春を目途に配布される5万円相当のクーポンについて								
3	動物愛護行政について	(1)本市の犬や猫の殺処分について								
		(2)本市の犬や猫の引取りについて								
		(3)独居高齢者の飼育動物の対応について								
		(4)ミルクボランティア制度の設置について								
		(5)本市の不妊・去勢補助制度について								
		(6)動物愛護活動に使えるクラウドファンディングや動物愛護基金の								
		設置について								
4	環境問題について	(1)政府は2030年度までに少なくとも全国で100か所の「脱炭素先行								
		地域」をつくる方針を決定しているが、本市の取組について問う。								
		(2)環境省が発表した「グリーンライフ・ポイント」は、2022 年 4 月から								
		導入されるが、本市の取組について問う。								
		(3)本市の脱炭素目標について								
		(4)太陽光発電の推進について								
	1	<u> </u>								